

IRBの会議の記録の概要

平成23年度 第10回金沢医療センター治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	平成23年12月19日(月) 16:30~17:10
開催場所	金沢医療センター 大会議室(小)
出席委員名	池田 清延、萱原 正都、米山 澄夫、霜 貞子 相宮 光二、今井 正、中村 明子
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>議題① 大塚製薬株式会社の依頼によるアリピプラゾール補助療法の大うつ病性障害に対する第Ⅲ相試験 治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>治験契約期間の変更について審議した。</p> <p>審議結果： 承認</p> <p>議題② アストラゼネカ株式会社による急性冠症候群(ACS)患者を対象とした第Ⅲ相試験 施設で発生した重篤な副作用ならびに、国内・海外で発生した副作用に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>契約内容の変更について審議した。</p> <p>審議結果： 承認</p> <p>議題③ 第一三共株式会社の依頼による心房細動患者を対象としたDU-176bの第Ⅲ相試験 施設で発生した重篤な副作用ならびに、国内・海外で発生した副作用に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果： 承認</p> <p>議題④ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による中等症持続型喘息患者を対象としたBa679BR Respimat(チオトロピウム吸入液)の第Ⅲ相試験 国内・海外で発生した副作用に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果： 承認</p> <p>議題⑤ サノフィ・アベンティス株式会社の依頼による重症下肢虚血患者を対象としたXRP0038/NV1FGFの第Ⅲ相試験 海外で発生した副作用に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果： 承認</p> <p>議題⑥ 大塚製薬株式会社の依頼による心不全患者に対するトルバプタン短期投与の中長期的予後に及ぼす影響を検討する多施設共同、プラセボ対照、二重盲検、並行群間比較試験(第Ⅳ相試験) 併用禁止薬の変更について審議した。</p> <p>審議結果： 承認</p> <p>議題⑦ 第一三共株式会社の依頼による高度腎機能障害を有する非弁膜症性心房細動患者を対象としたDU-176b(エドキサバントシル酸塩水和物)第Ⅲ相試験 これまでに得られている非臨床試験成績ならびに臨床試験成績に基づき、試験実施の妥当性について審議した。</p> <p>審議結果： 承認</p> <p>【報告事項】 特になし</p>
特記事項	